

○自由が丘らしい街づくりに向けた「駐車場地域ルール」の具体的な検討が始まります

○歩行者優先のまちづくりを実現するための「押しちゃりルール」の検討を始めました

令和3年10月22日に、第17回西北検討会を開催し、当地区内に土地または建物の権利をお持ちの方18名（出席者25名）にご参加いただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、約一年ぶりの開催となりましたが、延期期間中の活動報告と、今後西北検討会で検討していく内容について報告がありました。



駐車場地域ルールについて

自由が丘らしい街づくりに向けた駐車場に関するルールづくりについて、西北検討会の延期期間中も、東京都や警察、先行事例へのヒアリングを行うなど、具体的な検討に向けた準備を進めていました。

今後は、自由が丘における駐車需要の実情を把握するための「**駐車実態調査**」の実施と、駐車場ルールの具体的な内容を検討するための「**地域ルール策定協議会**」の設置を目指して検討を進めます。



＜ 実態調査を実施する範囲 ＞

押しちゃりルールについて

カトリア通り西側沿道地区検討会からの提案を受け、歩行者優先のまちづくりを実現するための取組みとして、自由が丘駅周辺における「押しちゃりルール※」の検討を始めました。

今後は、株式会社ジェイ・スピリットの呼びかけにより地元を検討部会を立ち上げ、「押しちゃり」のルール化に向けて検討を進めます。



＜ 目黒区内の押しちゃり事例（学芸大学駅前） ＞

※押しちゃりとは、歩行者が多い場所での人と自動車、自転車同士の接触事故を防ぐため、「歩行者の安全のために、自転車から降りて歩いて歩きましょう」ということを呼びかける地域独自のルールのことです。

主なご意見・ご質問（一部抜粋）

● 駐車地域ルールについて

- ・ 自由が丘のどこに駐車場が必要なのかについては、どこでどうやって決めるのか。
⇒ 協議会で検討します。また、実態調査において集約駐車場の二ス抽出を行います。（事務局）
- ・ 開発により住民の数・動きが変わることを見越して地域ルールを検討することは難しいのでは。
⇒ 実態調査のエビデンスを基に、各地区の開発動向を考慮して検討を進めていきます。（事務局）
- ・ 実態調査を実施して、早急に自由が丘の駐車の実態を詳細に把握する必要があると思う。

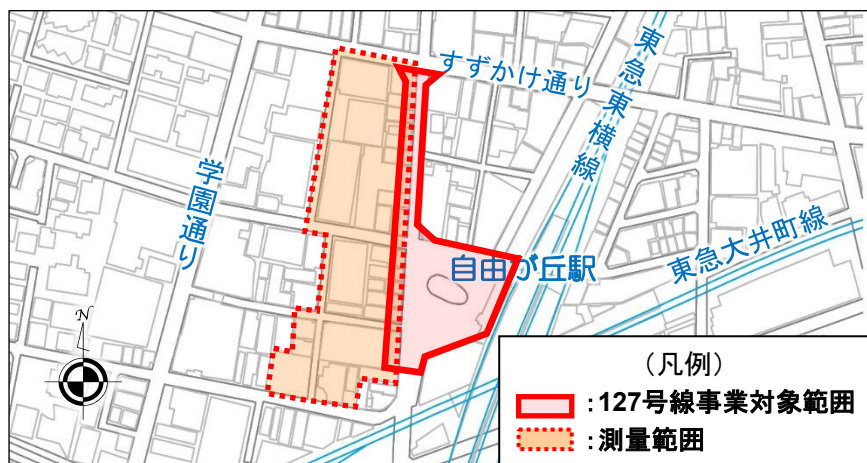
● 押しちゃりルールについて

- ・ 歩行者天国時は、子連れの方も多いので押しチャリは必要だと思う。
- ・ 高齢者や足腰の悪い方等にとっては歩きより自転車の方が楽なため押しちゃりは路線を決めて実施すべきだと思う。

補助第127号線の用地測量説明会の開催報告がありました

目黒区より、令和3年10月5日に「都市計画道路補助127号線 用地測量説明会」の開催報告がありました。

目黒区では、令和4年度の事業認可を目指し検討を進めています。街路事業の実施にあたっては、現在、沿道権利者を中心に検討が進められているカトリア通り沿道のまちづくりの動きに合わせて取り組んでまいります。



○目黒区ホームページにて、説明会の内容を動画でご覧いただけます

<https://www.city.meguro.tokyo.jp/kurashi/sumai/doro/toshidoro/hojo127youtisokuryou.html>



【お問合せ】目黒区 都市整備部 みどり土木政策課
TEL : 03-5722-9745
FAX : 03-3792-2112

次回西北検討会について

次回西北検討会については、駐車地域ルールの検討の進捗と合わせて開催を予定しています。後日、あらためて開催のご案内を郵送いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

検討会への入会をお待ちしています

現在52名の方にご入会いただいております。

引き続き、より多くの権利者の皆様にご賛同、ご参加いただき、権利者の皆様による自由が丘の顔にふさわしい西及び北地区の街づくり検討を進めたいと考えています。

～自由が丘駅前西及び北地区街づくり検討会に関する問い合わせは下記にお願いいたします～



【問合せ先】自由が丘駅前西及び北地区街づくり検討会事務局
目黒区 街づくり推進部 地区整備課
担 当：増田・大谷内・柏木・平松

TEL : 03-5722-9430 FAX : 03-5722-9239
e-mail : jiyuugaoka-kai@city.meguro.tokyo.jp